

# 自尊・他尊・未来を

## 合い言葉に

校長 吉田 浩一



新一年生五十三名を迎え全校児童三九二名の明るい笑顔と賑やかな歓声とが学校中に響き、溢れる一学期です。

今年度の学校教育目標も「自分や周りを大切にし、元気な未来を創る子どもの育成」です。本校では、特に「自尊」「他尊」「未来」を合い言葉にめざす子ども像を整理しています。さらに、本校も加盟しているユネスコスクールの視点(◎印)も加えて紹介します。

### 自尊

- 自分を鍛え、磨き続ける子
- 主体的に学ぶ子
- ◎熊野や日本の歴史・伝統を誇りに感じる子

### 他尊

- 違いを認め、力を合わせる子
- 協働的に学ぶ子
- ◎グローバル感覚を磨く子(異文化理解 等)

### 未来

- 自ら課題を発見し、解決しようとする子
- ◎元気な未来の担い手をめざす子

「三石山登山」「三石山太鼓」などの本校の特色ある取組・伝統を創る取組や、「和の文化」の視点を積極的に取り入れている活動も、全て「自尊」「他尊」「未来」の合い言葉につながります。

また、高学年児童が外国語活動の時間に学んだ英語を積極的・能動的に使う機会を持つことも同様です。

保護者の方々・地域の皆様・学校とが力を合わせていく中で、自尊・他尊の精神で未来を担う子が育っていくことを強く願っています。ご支援・ご協力をどうかよろしく願いいたします。